

特 徴

- 小型・軽量で簡単設置
- 予測録画機能で撮り逃しも無駄もない録画
- 2K 画質で鮮明な映像を録画
- 夜間フルカラー撮影
- スマートフォンで設定・映像確認が可能

目 次

安全上のご注意.....	2
操作における注意事項.....	3
各部の名称と付属品.....	3
操作説明.....	4
ご使用前の準備.....	4
1. アプリのインストール.....	4
1. microSD カード(別売)の準備.....	4
3. 電源を入れて試し撮りをする.....	5
カメラを接続する.....	5
1. ダイレクト接続.....	5
2. ルーター接続.....	6
カメラの取り付け.....	6
1. カメラを設置する.....	6
2. カメラを設置する.....	7
電源操作.....	7
録画機能について.....	8
録画データ再生する.....	8
1. スマートフォンで再生する.....	8
2. パソコンで再生する.....	8
設定を変更する.....	9
カメラを初期化する.....	9
よくあるご質問.....	10
仕様 ※仕様は予告なく変更される場合があります。.....	10
サポート.....	10

安全上のご注意

ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みの上、正しくご使用ください。

●表示の説明

⚠ 警告	取扱を誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠ 注意	取扱を誤った場合、人が損害を負う、または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

●絵記号の説明

🚫	禁止の行為を示します。	❗	実行しなくてはならない内容を示します。
---	-------------	---	---------------------

警告

- ❗ 異常現象(煙、異音、異臭など)が発生した場合は、すぐに電源を抜いて製品サポート又は販売元までご連絡ください。
- ❗ 本体および付属品は、乳幼児や小さなお子様の手の届かない場所で使用・保管してください。誤飲やケガの原因となります。
- ⊗ お客様による分解・修理・改造は絶対におやめください。火災や感電、故障、ケガの原因となります。
- ⊗ 内部に異物や水・油などの液体を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。

注意

- ❗ 電源コネクタや端子の汚れは綺麗にふき取って接続してください。また、端子は確実に差し込んでください。不十分な接続は動作不良、感電、火災の原因となります。
- ⊗ 機器を落したり、強い衝撃を与えたりしないでください。破損や故障の原因となります。
- ⊗ 本製品は防水・防塵仕様ではありません。屋外や水のかかる場所には設置しないでください。
- ⊗ 不安定な場所に設置しないでください。落下によるケガや故障の原因となります。
- ⊗ 濡れた手で操作をしないでください。感電の恐れがあります。
- ⊗ 本製品の上部にある通気口(放熱用)を塞がないでください。内部に熱がこもり、故障の原因となります。
- ⊗ 次のような場所では使用及び保管しないでください。火災、故障の原因となります。
 - ・ 油煙や湯気が直接当たる場所(暖房、加湿器の近くなど)
 - ・ 暖房器具の近くや直射日光の当たる場所、炎天下の車内など高温になる場所
 - ・ 可燃性ガスの発生する場所
 - ・ 湿気やホコリの多い場所

免責事項・使用上のお願い

- ・ 本製品のご使用にあたっては、プライバシーや肖像権に十分に配慮してください。撮影によるトラブル、および法的責任について、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 本製品の不具合により生じた損害、および録画されたデータの破損や消失について、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 事前に試し撮りを行い、正常に録画・保存されていることを確認してください。
- ・ 他の電子機器と電波干渉する場合は、設置場所を変えてみてください。
- ・ この機器の保証は国内に限り有効です。

<無線 LAN について>

本製品の無線機能の使用周波数では、産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局など(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、サポートまでご連絡ください。

＜破棄について＞

本製品にはリチウムポリマー電池が内蔵されています。一般の家庭ゴミ(可燃ゴミ・不燃ゴミ等)として廃棄しないでください。

- ・ 発火の恐れがあるため、ご自身での分解や電池の取り出しは絶対におやめください。
- ・ 分解せず、お住まいの自治体が指定する「小型家電回収」等の指示に従って廃棄してください。

※自治体で回収を行っていない場合など廃棄方法がご不明な場合は、当社サポート窓口までお問い合わせください。

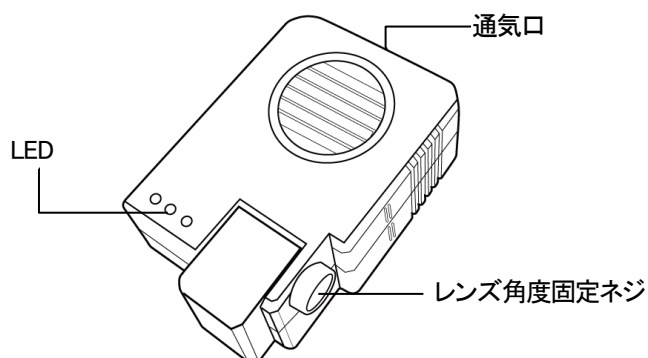
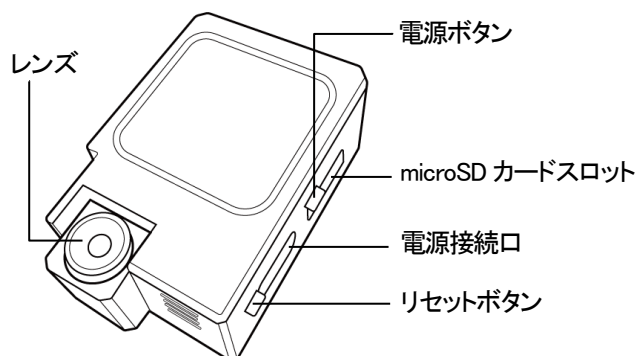


操作における注意事項

※本説明書およびアプリでは、本製品をカメラと表記しています。

- ・ 本製品のご使用にはスマートフォンが必要です。専用アプリにより操作が可能です。
- ・ 2.4GHz 帯の Wi-Fi 信号を使用しています。
- ・ 録画には microSD カードが必要です。
- ・ 設置をする前に、スマートフォンとカメラが正常に接続できるかご確認ください。
- ・ 専用アプリはバージョンアップや機能改善が行われます。
- ・ カメラの内部時刻はスマートフォン接続時にスマートフォンの時刻をカメラに自動設定します。

各部の名称と付属品



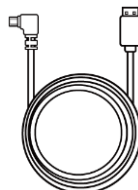
付属品



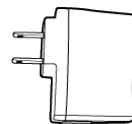
スタンド



レンズ固定用ドライバー



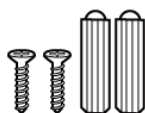
電源ケーブル



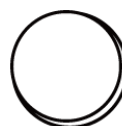
電源アダプター



設置用両面テープ(2 種)※



設置用ビス、アンカープラグ



設置用マグネット

※付属品の両面テープは 2 種類あります。

【薄手テープ】カメラをスタンドに取り付ける際にご使用ください。

【厚手テープ】強粘着仕様です。カメラを直付けする際にご使用ください。

詳しくは、「[カメラの取り付け](#)」をご参照ください。

操作説明

LED 表示

電源 ON	緑 LED 点灯
録画中	青 LED 点滅
Wi-Fi 未接続	赤 LED 点滅
エラー時	赤 LED 点灯

ボタン操作

カメラの初期化	リセットボタン長押し
電源 OFF/ON	電源ボタン長押し

ご使用前の準備

1. アプリのインストール

本製品の操作には専用アプリが必要です。以下の手順でスマートフォンにインストールしてください。

- 1) ご使用のスマートフォン (iPhone または Andoroid) に該当する、下の QR コードを読み込みます。
- 2) 画面の指示に従ってアプリをインストールします。



インストール完了後は、[アプリマニュアル](#)を参照して初期設定や操作を行ってください。

※事前に本アプリの対応 OS をご確認ください。(対応外の OS では、正常に動作しない場合があります。)

■Android 要件 : 6.0 以上 ■iOS 要件 : 9.0 以降(※iPhone のみ)

※カメラと接続するには、スマートフォンの位置情報をオンにし、アプリへのアクセス権限を許可する必要があります。

1. microSD カード(別売)の準備

重要

- microSD カードには、本製品で記録したデータ以外は保存しないでください。
- パソコンまたは本製品で FAT 形式にて初期化してからご使用ください。
- microSD カードは消耗品です。3 ヶ月に一回程度の初期化、および年に1回以上の交換を推奨します。

対応 microSD カード

記録メモリ	容量	スピードクラス
microSDHC/microSDXC	最大 512GB まで	V10 以上

1) microSD カードの挿入/取り出し

※必ず本製品の電源がオフの状態で行ってください。

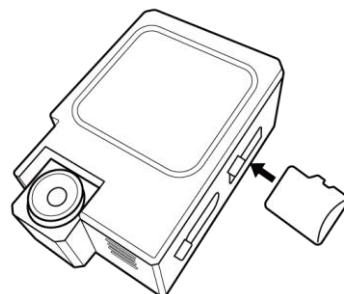
<挿入方法>

microSD カード挿入口に、「カチッ」と音がするまで押し込みます。

※microSD カードの金属端子面がカメラの裏側を向くように挿入します。

<取り出し方法>

取り出すときは、カードを押し込み、飛び出したカードを引き抜いてください。



2) microSD カードの初期化(フォーマット)

＜本製品(アプリ)で初期化する場合＞

カメラとスマートフォンを接続し、アプリの設定画面から「microSD カードのフォーマット」を実行してください。

※詳細な手順は[アプリマニュアル](#)をご確認ください。

※フォーマットが完了するとカメラが自動で再起動するため、一時的に通信が切断されます。再起動後に再接続し直してください。

＜パソコンで初期化する場合＞

microSD カードをパソコンに接続し、FAT 形式で初期化してください。

3. 電源を入れて試し撮りをする

※カメラを設置する前に、必ず電源を入れて録画が正常に行われるか「**試し撮り**」を行ってください。

有効な microSD カードが挿入されていると、カメラの電源 ON と同時に自動で録画が開始されます。

カメラを接続する

1台のスマートフォンにつき、4台までのカメラを追加することができます。

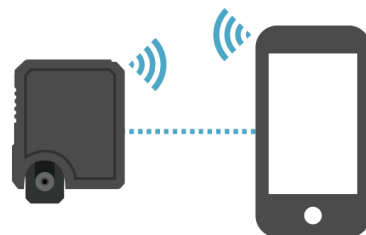
1つカメラに複数のスマートフォンで同時にアクセスした場合、接続が不安定になります。1 対 1 で接続してください。

1. ダイレクト接続

カメラの Wi-Fi にスマートフォンを接続して操作する方法です。

※ダイレクト接続はインターネット環境が不要です。

※Wi-Fi(インターネット環境)がある場合は、ルーター接続が便利です。



＜接続についてのご注意＞

- カメラの Wi-Fi は映像確認などに利用される為、インターネットには繋がりません。
- 多くのスマートフォンはインターネットに接続されていない Wi-Fi を検知すると、自動的にモバイルデータ通信やインターネット通信ができる Wi-Fi に切り替えます。
- ダイレクトモードが繋がりにくい場合は、機内モードの活用やモバイルデータ通信を一時的にオフにしてお試しください。
- スマートフォンでの操作は、カメラの Wi-Fi 信号が届く範囲でのみ有効です。
- 他のカメラに接続する場合は、Wi-Fi 接続を切り替えてください。

Android をお使いの方への注意事項

Android ではカメラのネットワークに接続すると、下記のようなポップアップが表示されます。

「このネットワークはインターネットに接続していません。接続を維持しますか？」

チェックボックスにチェックを入れ、「はい」を選択することで、安定した接続ができます。

＜パスワードについて＞

- ・ 初期状態ではパスワードがありません。アプリの設定画面からパスワードを設定してください。
- ・ パスワードを変更すると、追加済みのカメラは一旦オフラインとなります。
スマートフォンの Wi-Fi 設定画面で、変更後のパスワードを再設定してください。

2. ルーター接続

カメラをルーター経由でインターネットに接続することで、遠隔地から映像確認や操作が可能になります。



＜ルーター接続からダイレクト接続に戻す場合＞

方法1) アプリの設定画面から、一度カメラを削除してください。(カメラの削除とリセットが同時に行われます。)

※カメラがオフラインの時は、アプリで設定などの操作ができません。カメラの状態を確認してから操作を行ってください。

方法2) カメラ本体のリセットボタンを長押ししてください。

カメラの取り付け

＜設置のご注意＞

- ・ 本製品の上部にある通気口(放熱用)を塞がないでください。
- ・ レンズには保護フィルムが貼られていますので、剥がしてご使用ください。

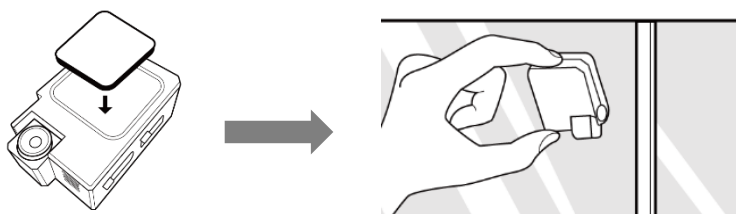
1. カメラを設置する

用途に合わせて、以下のいずれかの方法で設置してください。

※両面テープを使用して設置する場合は、粘着面の汚れや油分をふき取ってから取り付けてください。

＜窓ガラスに設置して、ガラス越しに撮影する場合＞

- 1) カメラの前面に付属の厚手の両面テープを貼ります。
- 2) 窓ガラスの撮影したい位置にしっかりと貼り付けます。

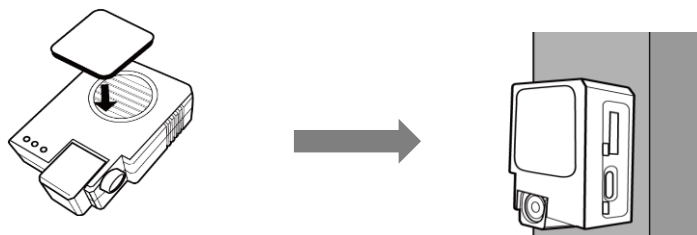


夜間や暗い屋外を撮影する場合のコツ

明るい室内から暗い屋外を撮影する場合、室内の光がガラス面に反射して、室内の映像が映り込むことがあります。その場合は、レンズの周りを黒い布やテープ等で覆い、ガラス面との隙間から室内の光が入らないようにしてください。

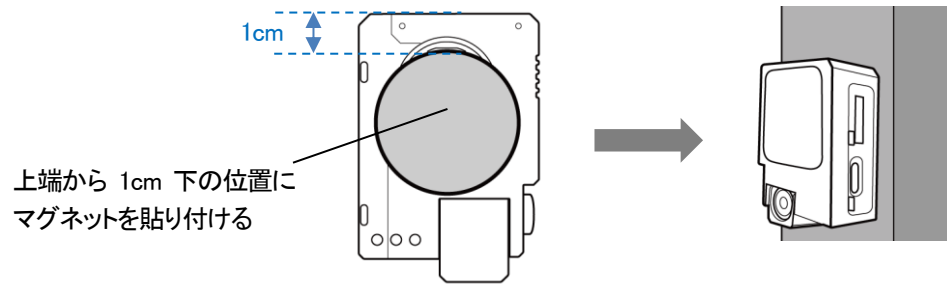
＜両面テープを使用して柱や壁に固定する場合＞

- 1) カメラの裏面に付属の厚手の両面テープを貼ります。
- 2) 設置したい位置にしっかりと貼り付けます。



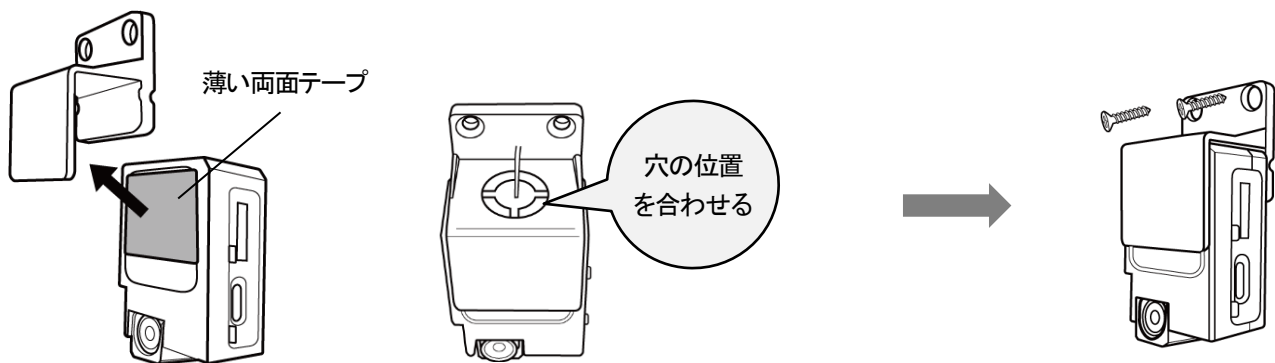
＜マグネットを使用して金属面に固定する場合＞

- 1) マグネットに貼られている両面テープの剥離紙を剥がし、カメラ裏側の上端から 1cm ほど下の位置に貼り付けます。
(※上端近くにマグネットを貼ると、磁力の影響により内部の放熱ファンが正常に回転しなくなる恐れがあります)
- 2) カメラを金属面に吸着させて固定します。



＜付属のスタンドを使用してビスや画鋲で柱や壁に固定する場合＞

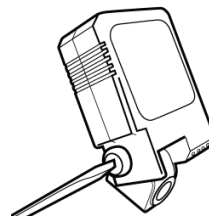
- 1) カメラの前面に付属の薄手の両面テープを貼ります。
- 2) スタンドの穴とカメラの通気口を合わせてスタンドに固定します。
- 3) スタンドの穴にビスまたは画鋲を差し込み、設置したい位置に固定します。



※スタンドの穴とカメラの通気口が重なるように固定してください。
穴の位置がずれて通気口が塞がれると、発熱により故障の原因となります。

2. カメラを設置する

アプリの映像(モニター)を確認しながらレンズの角度を調節し、
付属のドライバーでネジをしめてレンズ部分を固定します。



電源操作

本体の電源ボタンによる ON/OFF

外部電源が接続されている状態で、本体の電源ボタンを長押しすると、本体の電源を ON/OFF できます。

録画機能について

● 手動録画

アプリでリアルタイムの映像(ライブモニター)を見ながら、任意のタイミングで動画や写真を撮影できます。

※手動録画したデータはスマートフォン(アプリ内)に保存されます。

＜microSD カードへの録画機能＞

※初期状態では「常時録画」に設定されています。

アプリの「設定」＞「録画設定」からお好みの録画モードに変更してください。

(ご注意)：「録画設定」の項目は、カメラに microSD カードが正しく挿入されている場合のみ表示されます。

● 常時録画

カメラの電源が ON になっている間、常に映像を録画し続けます。

● 予測録画

動体を検知した瞬間の前と後の映像を記録します。決定的な瞬間を取り逃すことなく、必要なシーンだけを効率的に保存できます。
(予測録画の設定中は、カメラは常に録画を続けます。動体検知が発生しなかった期間の不要なデータは自動的に削除されます。)

※予測録画を ON にすると、動体検知の感度が設定できます。感度を変更した場合は、本製品を再起動させてください。

● 動体検知録画

カメラの撮影範囲内で人や物の動きを検知すると、自動で録画を開始します。

※予測録画を ON にすると、動体検知の感度が設定できます。感度を変更した場合は、本製品を再起動させてください。

● 時間帯録画

アプリで設定した時間帯のみ自動で録画を行います。

録画データ再生する

microSD カードに録画されたデータはスマートフォンまたはパソコンで再生が可能です。

1. スマートフォンで再生する

アプリからカメラに挿入されている microSD カードの録画データを見ることができます。

※本製品とスマートフォンが接続されている場合に限りです。

2. パソコンで再生する

※microSD カードの取り出しは、必ず本製品の電源が OFF の状態で行ってください。

パソコンに接続して、録画データをご確認ください。

設定を変更する

アプリから設定を変更することができます。

※設定の変更は、本製品とスマートフォンが接続されている場合に限りです。

※接続モードとは、ダイレクトモードと後述のルーターモードです。接続モードによって一部の設定項目が変わります。

※下記の説明は Andoroid をもとに作成しています。iPhone では文言が異なる場合がありますが機能は同じです。

※(R) マークのあるものは、設定後にカメラが自動で再起動します。カメラとの Wi-Fi 接続が切断された場合は接続し直してください。

接続モード	項目		説明
共通	カメラ名変更		アプリ上に表示されるカメラの名前を設定します。
ダイレクト	カメラのネットワーク設定 (R)		Wi-Fi チャンネルの変更ができます。
共通	Wi-Fi 設定		無線ルーターに接続し、インターネット経由でカメラの映像を表示します。 (ルーターモード)
ダイレクト	カメラのパスワード設定 (R)		カメラの Wi-Fi にパスワードを設定します。
共通	SD カード設定		SD カードの残量確認とフォーマットができます。 (R)
共通	録画設定		microSD カード録画の各種設定ができます。 (OSによっては microSD カード未挿入または認識できない場合、表示されません。)
共通		録画モード	
		常時録画	常時録画のオン／オフを切り替えます。
		予測録画	予測録画のオン／オフを切り替えます。 (オンにすると、感度の設定ができます。感度を設定した後は、機器を再起動してください)
		録画時間帯	設定された時間帯のみ録画します。
		動体検知録画	動体検知すると約 30 秒間録画します。 (オンにすると、感度の設定ができます。感度を設定した後は、機器を再起動してください)
		録画設定	
		動画の長さ	1 つの録画ファイルの長さを設定します。
		録画品質	自動録画のフレームレートを設定します。
		解像度	自動録画および手動撮影の解像度を設定します。
		録音	マイクのオン／オフを切り替えます。
		タイムスタンプ	タイムスタンプの表示／非表示ができます。
		ループ録画 (録画サイクル)	microSD カードがいっぱいになると、古いデータから上書きします。
共通	カメラを再起動 (R)		カメラを再起動します。
共通	カメラの情報		カメラのファームウェアバージョンと MAC アドレスの確認ができます。
共通	カメラを初期化する (R)		カメラを工場出荷状態に戻します。
共通	削除		カメラをリストから削除します。 ※カメラがオンラインの状態では削除すると、カメラが初期化されます。

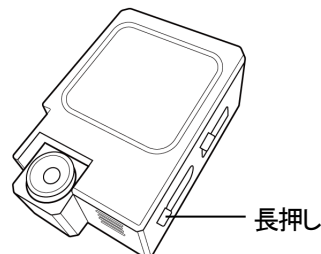
カメラを初期化する

カメラを工場出荷状態に戻します。

カメラのリセットボタンを約 3 秒間長押ししてください。※リセットには数秒かかります。

カメラの初期化はアプリからもできます。

詳細な手順は [アプリマニュアル](#) をご確認ください。



よくあるご質問

本製品の動作がおかしくなった	本製品をリセットし、接続をし直してください。
録画ができない	・microSD カードが正しくセットされているかご確認ください。 ・microSD カードのフォーマットをお試しください。 ・microSD カードが壊れている可能性があります。新しいものと交換してみてください。 ・設定で録画(常時録画／動体検知録画／時間帯録画のいずれか)がオンになっているかご確認ください。 ・設定で「ループ録画」をオフにしている場合、microSD カードに書き込みができなくなっている場合があります。microSD カードを交換またはフォーマットしてください。
ノイズが入る	電波干渉による不具合は、Wi-Fi チャンネルを変更することで回避できる場合があります。 ※この設定はダイレクト接続に限ります。
予測録画・動体検知録画で検知されない、または感度が高すぎて誤検知する	アプリの設定から検知感度を調整してください。 アプリの[設置]>[録画設定]を開き、[予測録画]または[動体検知]をオンにします。 表示される[検知感度]を調整し、カメラを再起動させてください。
パソコンで microSD カードのデータを再生できない	表示ソフトは GOMPlayer を推奨しています。

仕様 ※仕様は予告なく変更される場合があります。

撮影画角	約 130 度(対角)	フレームレート	15/24fps
動画(ビデオ)	形式: AVI 解像度: 2K(2560×1440)/1080P(1920×1080)	静止画(写真)	形式: JPG 解像度: 2K(2560×1440)/1080P(1920×1080)
サイクル録画	あり	マイク	あり
対応メモリー	microSD カード(最大 512GB、V10 以上)※別売	録画時間	最大約 140 時間(512GB の microSD カード使用時)
電源	DC5V	Wi-Fi	IEEE802.11g/2.4GHz
材質	本体: ABS レンズ: 強化ガラス	技適	取得済み
本体サイズ	約(W)35×(H)53×(D)21mm	本体質量	約 25g

【同梱品】 本体、スタンド、マグネット、両面テープ(2 枚)、設置用ビス一式、電源ケーブル、レンズ固定用ドライバー、電源アダプター
※microSD カードは別売

サポート

お問い合わせはこちら



お客様サポートサイト

<https://www.broadwatch.jp/support/>

製品保証書

型番: PETA-CAM-SEC2K

保証期間: お買い上げ日より 3 年間

お買い上げ日

販売店名

保証期間内に正常な使用で故障が発生した場合、保証規定に基づき、製品の保証を行います。
※保証規定はブロードウォッチのホームページをご確認ください。ご購入日が記載された書類(レシート、領収書、納品書、保証書、メール等)のいずれかを必ず保管してください。製品保証を受ける際に必要になります。

※お買い上げ時のレシートも一緒に保管してください。



株式会社ブロードウォッチ

MADE IN JAPAN

PETA-CAM-SEC2K (202608)

堺センター 〒590-0961 大阪府堺市堺区寺地町3丁1-7

<https://www.broadwatch.jp/>

050-3786-0010 (お問い合わせご案内ダイヤル)

©本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

©本書の内容の無断転載、文章やイラストの無断転用を禁じます。

©2026 株式会社ブロードウォッチ